

環境と健康のポスター・標語コンクール

10周年を迎え「健康」分野スタート

10年間で28万2千点を超える作品集まる

平成20年に「環境啓発ポスター・標語コンクール」としてスタートした「環境と健康のポスター・標語コンクール」は、今年10年目を迎えました。

この取り組みは、公衛協を中心とした、環境づくり・健康づくりに取り組む団体の活動を支援するため「地域活動支援基金」を活用した事業を展開し、健康で心豊かに暮らせる地域づくりの活性化を図るために始まりました。

これまでに、累計28万2千点を超える作品ポスター12万1千462点、標語16万1千60点の応募があります。近年は、小学校約230校、中学

校約60校、計290校前後の参加があり、公衛協の重要な事業となつています。

今年度は、12月1日に広島市の広島国際会議場フエニックスホールで開催する第58回広島県公衆衛生大会の席上で受賞者の表彰式および受賞作品の紹介を行います。会場では、今年10年目を迎えたポスター・標語コンクールを記念し、今年の受賞作品を含めた過去10年間の全受賞作品の展示を行います。また、県内の各地域を巡回する10周年記念巡回展示会を実施中です。ぜひお近くの会場に足を運び、優秀な作品を



ご堪能ください。

また、このコンクールで集められた作品は、看板に加工され、市町のみステーションに掲示されたり、公衛協が地元で開催する展示会や広報、公衛協だよりなどで紹介されるほか、クリアファイルやボールペンに作品を印刷した啓発グッズとして、公衛協が展開する広報事業や啓発活動の中で活用されています。

平成29年度 環境と健康のポスター・標語コンクール
参加公衛協一覧

No	公衛協名	参加学校数	応募点数
1	府中町	小学校 5 中学校 0	ポスター 500 標語 656
2	海田町	小学校 4 中学校 0	ポスター 547 標語 720
3	坂 町	小学校 3 中学校 1	ポスター 284 標語 410
4	江田島市	小学校 7 中学校 0	ポスター 288 標語 235
5	竹原市	小学校 7 中学校 4	ポスター 368 標語 966
6	大崎上島町	小学校 3 中学校 1	ポスター 234 標語 756
7	大竹市	小学校 4 中学校 1	ポスター 179 標語 747
8	廿日市市	小学校 10 中学校 3	ポスター 336 標語 1,245
9	廿日市市大野	小学校 2 中学校 1	ポスター 487 標語 348
10	廿日市市佐伯	小学校 2 中学校 0	ポスター 240 標語 142
11	廿日市市吉和	小学校 1 中学校 1	ポスター 39 標語 36
12	廿日市市宮島	小学校 1 中学校 1	ポスター 0 標語 111
13	安芸太田町	小学校 4 中学校 0	ポスター 0 標語 33
14	北広島市	小学校 9 中学校 3	ポスター 538 標語 746
15	三原市	小学校 19 中学校 0	ポスター 627 標語 0
16	世羅町	小学校 4 中学校 3	ポスター 447 標語 0
17	尾道市	小学校 18 中学校 7	ポスター 0 標語 2,511
18	福山市	小学校 54 中学校 2	ポスター 6,577 標語 6,930
19	府中市	小学校 8 中学校 4	ポスター 853 標語 577
20	神石高原町	小学校 5 中学校 2	ポスター 223 標語 479
21	三次市	小学校 13 中学校 7	ポスター 527 標語 763
22	庄原市	小学校 19 中学校 7	ポスター 965 標語 1,171
23	呉 市	小学校 17 中学校 4	ポスター 111 標語 506
23公衛協(小学校227 中学校60)			ポスター14,370点 標語20,088点

※平成29年度は、熊野町、安芸高田市、東広島市の参加はなかった。

選考委員長
講評(コメント)広島大学大学院教育学研究科
造形芸術教育学講座教授
内田 雅三氏

平成29年度の本事業も、多くの小学生の皆さんから応募を頂き、選考を行うことができました。今回より、これまでの環境部門に健康部門が加わり、「環境と健康のポスター・標語コンクール」の名称で、より層充実したコンクールとなりました。

また平成20年度より始めました本事業も、今年で10周年を迎え、多くの方々にご理解頂ける事業に成

つてまいりました。長い時間、これまでに、県内の各公衛協の皆さまをはじめとする多くの方々のご協力のたまものと深く感謝しております。

今日、私たちを取り巻く社会問題は、国際紛争、難民問題、高齢化社会、地震や津波、また巨大台風などの自然災害や異常気象などさまざまなものがあります。このような中にある環境と健康というテーマは、未来を担う子どもたちにとってより身近な視点から、さまざまな問題を考えたいだけのものだと思います。そしてその思いを、ポスターや標語という形でメッセージとして広く社会に向け

て発信していくことは、何よりの力となっています。

私たちも、その心を真摯に受け止めて、より良い未来を築いていくよう努力しなければならぬと思います。



平成29年度選考委員一同(上)、選考風景(下)



選考の視点

- テーマ(私たちが住む地球を守る、みんなでがんばる健康生活)に沿った内容であるか
- 未発表のオリジナル作品であるか
- 小学生または中学生らしい独自の発想があるか
- 言葉・漢字・かなの使い方は適切か
- 誤字脱字はないか
- 表現は正しいか
- 問題意識の喚起や啓発につながる内容となっているか
- 地球や日本、私たちの住む地域への愛着が感じられるか
- 伝えたいことがはっきりわかるか
- ポスターとして美しいものか
- リズムがよく、行動に移せると思える言葉になっているか(標語)



[選考委員長]

- 広島大学大学院教育学研究科 造形芸術教育学講座教授 内田 雅三氏
- 広島修道大学名誉教授 森嶋 彰氏
- 広島大学名誉教授 太陽俳句会主宰 務中 昌己氏
- 中国新聞社論説委員 田原 直樹氏
- 広島県環境県民局環境政策課課長 松井 浩章氏
- 公益財団法人広島原爆被害対策協議会 健康科学館館長 高尾 ひとみ氏
- 広島県立美術館 学芸課長 福田 浩子氏
- 環境カウンセラー・広島県環境保全アドバイザー 西村 浩美氏

選考委員